### 資料2の補足資料 (教育総務課提出分)

- ① 資料2番号31長久手小学校区地域学校協働活動事業補足資料
- ② 資料2番号32「ほとぎの里」交流事業補足資料
- ③ 資料2番号33中学校制服ブレザー導入補足資料
- ④ 資料2番号34命の学習事業補足資料
- ⑤ 資料2番号36 「無事帰る」願いマスコット補足資料
- ⑥ 資料2番号37家庭科プレゼンテーションフェスティバル補足資料



### 令和3年度 長久手市教育大綱に基づいたモデル校からの報告

長久手市立長久手小学校 校務主任 河原 智則

2016(平成28)年度に定められた「長久手市教育大綱」では、「人間力を育みいつまでも健やかで夢と生きがいをもち 成長できる人づくり ~自然共生・地域共存・多様性尊重~を、長久手市の目指す教育理念として掲げている。

長久手小学校では、この教育理念に基づいた2つ目の「地域共存」の教育方針を踏まえた教育活動に取り組んだ。具体的には、地域学校協働本部をベースとした地域に開かれた学校としての活動である。

実践1 除草ボランティア「さわかぜ隊」 <9月11日> 別紙1参照

奥銭2 宿題教室 夏休み <8月12日> 冬休み<12月24日> 別紙2参照

実践3 地域学校協働本部とは 別紙3参照

長久手小学校教職員 各位

長久手小学校区地域学校協働本部事務局

### 除草ボランティア「さわ風隊」活動紹介について

みだしのことについて、9月26日(日)付 中日新聞朝刊に、下記のとおり取り上げられました。

さわ風隊は、毎月2回、自主的に校庭の草取りをしてくださっていて、令和元年度より 協働本部の構成団体の一つとなりました。

いつも精力的に活動してみえますが、11月の運動会までには運動場がよりきれいに、 また、一層利用しやすい環境にしてくださると思います。

児童の気付かないときに活動し、風のように去って行くさわ風隊です。児童の笑顔と歓 声が、エネルギー源です。また、メンバーの何人かの方は、8月の夏休み宿題教室にもボ ランティアとして参加されました。

児童の学年・学齢、学級の実態等に応じて、さわ風隊の皆さんの活動についてお話ししていただければありがたく思います。

記 草取りが実施された。 さわ風隊」による運動場 さわ風隊は二〇一五年秋 英年市の長久手小で<br />
三 同校の近くに住む浅井 たちのために、 ティア団体。名前は「子ども たちにさわやかな学校生活 と発足させたボラン 「子ども 運動場の草取りをする「さわ風隊」 びた草がすごかったが、 前九時から除草活動をし、 む育志八人で活動。一、八月 動に現在、 えるための組織「地域学校 連携して子どもの成長を支 り回れたらうれしいこと笑 れで子どもたらが元気に定 を除く毎月の隔週土曜の午 協働本部」が昨年度から圏 顔で話した。 「年で七年目。この日は六 が草取りに精を出した。 浅井さんは「夏の間に伸 同校には、地域と学校が **賛同した同校区内に住** との思いからつけら その一つとして さわ風隊の活

※ この件に関する問合せ先 長久手市教育委員会 教育部教育総務課 地域学校協働本部準備室 地域コーディネーター 横山光男 0561-62-0452 (事務局)

### 市教委担当者との打合せ資料 表紙

合和3年8月12日

### 長久手小学校区地域学校協働本部主催 夏休み宿題教室 事前打合せ会

長久手小学校区地域学校協働本部

1 当日の略日程

運営者準備開始 8:00

※ 前日中に準備(長机1、椅子25、駐車場カラーコーン5)

ボランティア集合

参加児童受付開始・整列、開会行事、移動 8:30

学習・活動開始 9:00

参加児童移動・整列、閉会行事 11:30

保護者待機(体育館南側)

参加児童の保護者への引き渡し(3年~4年~6年) 11:45

運営者、運営参加者諸連絡、解散 12:00

当日の運営実態

(1) 参加児童 10名

3年生 1名、4年生 4名、6年生 5名

(2)運営参加者 25名

3名、地区社協 1名 7 市教委関係者

地域ボランティア 13名

主任児童委員1、民生・児童委員6、見守りボラ1、

除嵐ボラ5

学生ボランティア 8名

(3) 準備物

運 営 者 ア

児童受付名簿、受付用長机1、椅子25、予備用スリッパ、 足踏み式消霧用アルコール射出機3、飛沫防止用間仕切り10 お茶 (ボランティア用:待機場所の体育館会議室に配置)

※(参加賞:学用品、ボランティア用ペットボトルお茶) ア タオル、飲み慣れたお茶等、スリッパ、その他必要なもの ボランティア

本日の配付物(下記)

記

- (1) 夏休み宿題教室 参加児童等一覧 (市教委担当者との事前打合せ用)
- (2) 夏休み宿題教室 運営参加者一覧(市教委担当者との事前打合せ用)
- (市教委担当者との事前打合せ用) 体育館会場図 (3) 夏休み宿題教室
- (4) 夏休み宿題教室 会場案内
- この件に関する問合せ先 X 長久手市教育委員会 教育部教育総務課 地域学校協働本部準備室 地域コーディネーター 横山光男 0561-62-0452 (事務局)

令和3年8月20日

### 夏休み宿題教室の記録

地域学校協働本部準備室

1 実施日時

令和3年8月18日(水) 8:30~11:45

2 会 場 長久手小学校 体育館・会議室、北館

3 準 備

(1) 前々日 (2) 前 日

(3) 当日朝

週を通して雨天のため、前々日よりできる準備を始める。 運動場駐車表示用カラーコーン配置、ライン引き

体育館長机・椅子配置。運動場駐車表示用ライン引き直し 解錠(南門、西門、東西通用門、体育館、北館西出入口、会議室)

運動場駐車表示用ライン引き直し、会議室お茶準備、教室空調開始 アルコール射出機2台(体育館、北館出入口)・予備スリッパ配置

4 運営実態

参加児童 9名、 運営者・ボランティア参加者 24名

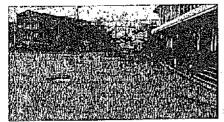
5・記録写真

個人情報に配慮しながら撮影

①運動場配置:カラーコーン

② 同

③体育館配置:受付机· アルコール射出器等







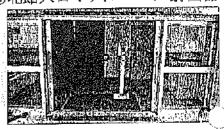
④体育館配置:椅子等

⑤会議室配置:冷水器等

⑥北館入口:アルコール射出器







⑦運動場:駐車の実際

⑧体育館: 開会行事前

⑨教室:活動の様子(6年生)







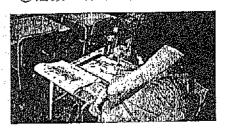
⑩活動の様子(4年生)

血活動の様子(6年生)

⑫活動の様子(6年生)



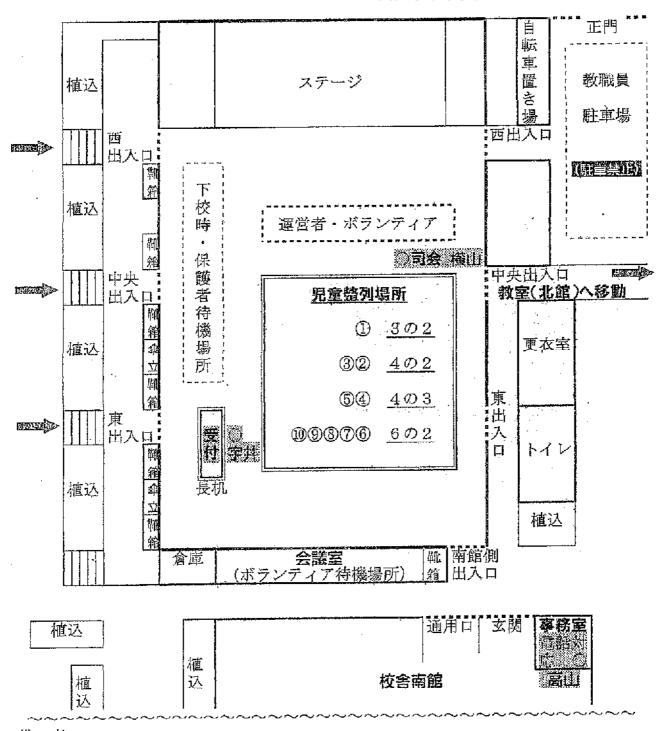




### 令和3年8月18日

### 夏休み宿題教室 体育館会場図 (市教委担当者との事前打合せ用)

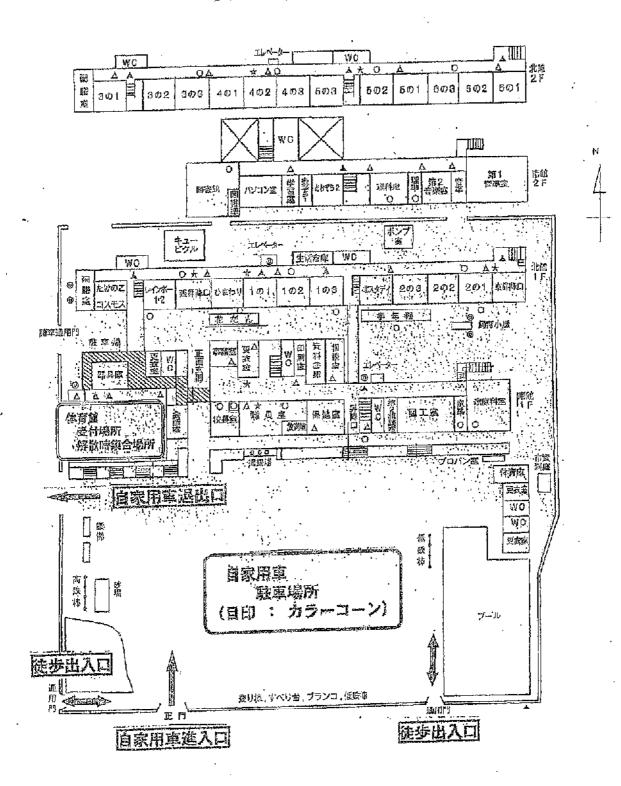
長久手小学校区地域学校協働本部



考 児童受付名簿、受付用長机1、椅子21、予備用スリッパ、 運営者準備物 足踏み式消毒用アルコール射出機3、飛沫防止用間仕切り10 お茶 (ボランティア用:待機場所の体育館会議室に配置)

※ (参加賞:学用品、ボランティア用ペットボトルお茶) ボランティア参加者の持ち物 0 タオル、飲み慣れたお茶等、スリッパ、その他必要なもの

### 長久手小学校区地域学校協働本部主催 夏休み宿題教室 会場案内



※ この件に関する問合せ先 長久手市教育委員会 教育部教育総務課 地域学校協働本部準備室 地域コーディネーター 横山光男 0661-62-0452 (事務局)

令和3年12月1日

### **參條為個題**觀藍

長久手小学校区地域学校協働本部

夏休みに開催し、多数参加いただいた宿題教室を、冬休みにも開催します。夏休み宿題教室では、 自学・自習のみとしていましたが、今回は<u>支援員による学習支援も実施</u>します。冬休みの宿題以外で も、学校の課題、教材でしたら分からないところを支援員に質問して勉強できます。

この機会にぜひ、御参加ください。



### ◆募集内容

(対象) 長久手小学校第3~6学年の児童

(日時) 令和3年12月24日(金)9時30分~11時30分 (受付:9時15分)

(会場) 長久手市役所西庁舎2階 会議室7、会議室8(裏面参照)

(内容) 冬休みの宿題、学校の課題の実施

支援員から勉強を教わることも可能です。冬休みの宿題、学校教材等を持って来てください。 ※ ただし、人数により希望に添えない場合があります。

(申込方法) 別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、**令和3年12月8日(冰)まで**に各学級担任に提出ください。

(その他) 上限40人とします。応募者多数の場合は、参加者を調整させていただくことがありますので、御了承ください。その際は別途連絡します。

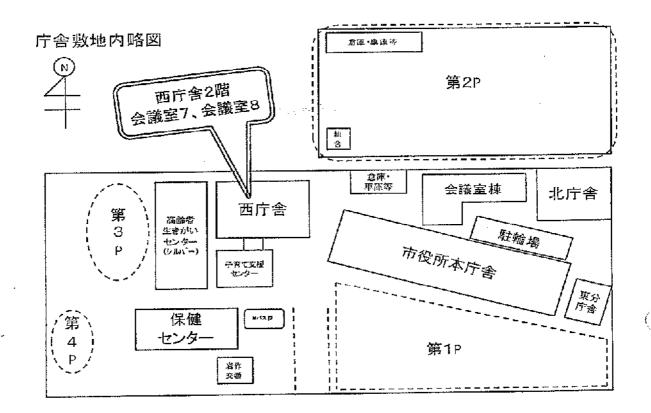
新型コロナウイルス感染症対策を十分行った上で実施する予定ですが、緊急事態 宣言が発出された場合等には、中止する場合があります。また、換気を行いますの で、暖かい服装で御参加ください。

### 保護者付添いの上、送迎してください。

支援員は地域住民や大学生ボランティアを予定しています。

### 【問合せ先】

長久手小学校区地域学校協働本部事務局(長久手小学校内) 地域コーディネーター 横山 光男 0561-62-0452



### 冬休み宿題教室 参加申込書 (保護者控)

				<del>-</del>
ふりがな				
児童氏名				
学年・学級・番号	年	組	番	
支援員による学	あり	)	なし	
習支援の希望	(ありを名	6望された#	易合でも、人	数により希望に添えない場合
	があります	۲.)		
住 所				
保護者氏名				
(続柄)	(	)		
送迎者氏名				
(続柄)	(	)		
緊急連絡先電話	携带電話		, <sub>-</sub>	
番号	自宅電話			

令和3年12月1日

長久手小学校 第3~6年生の保護者 様

長久手小学校区地域学校協働本部

### 令和3年度冬休み宿題教室の開催について

保護者の皆様方には、協働本部の活動に対して御理解と御協力をいただき、ありがとう ございます。

さて、夏休みに開催し、多数の参加をいただいた宿題教室を冬休みにも開催します。今回は支援員から勉強を教わることも可能です。この機会にぜひ御参加ください。

### ◎募集内容

〈対象〉 長久手小学校第3~6学年の児童

〈日時〉 令和3年12月24日(金)9時~11時30分(受付開始:8時45分)

(会場) 長久手市役所会議室棟 会議室 G、会議室 H(裏面参照)

〈内容〉 冬休みの宿題、学校の課題の実施

支援員から勉強を教わることも可能です。冬休みの宿題、教材等を持って

来てください。

〈申込方法〉 別紙「参加申込書」に必要事項を記入の上、令和3年12月8日(水)ま

でに各学級担任に提出ください。

〈その他〉 上限40人とします。応募者多数の場合は、参加者を調整させていただく

ことがありますので御了承ください。その際は別途連絡します。

新型コロナウイルス感染症対策を十分行った上で実施する予定ですが、緊急事態宣言が発出された場合等には、中止する場合があります。また、換気を行いますので、暖かい服装で御参加ください。

保護者付添いの上、送迎してください。

支援員は地域住民や大学生ボランティアを

予定しています。

### ◎問合せ先

長久手小学校区地域学校協働本部事務局(長久手小学校内) 地域コーディネーター横山 光男 0561-62-0452

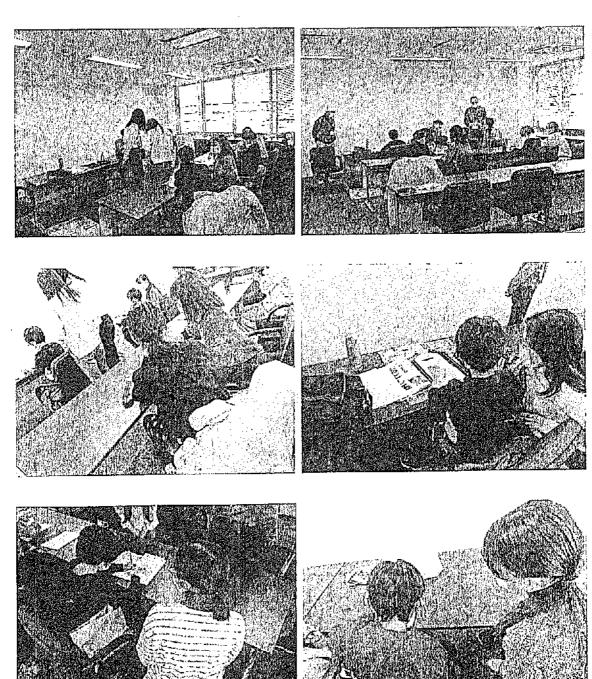
### 冬休み宿題教室の記録

1 実施日時 令和3年12月24日(金) 9時30分~11時30分

2 会場 長久手市役所西庁舎2階 会議室7、会議室8

3 運営実態 参加児童 5名、 運営者・ボランティア参加者 14名

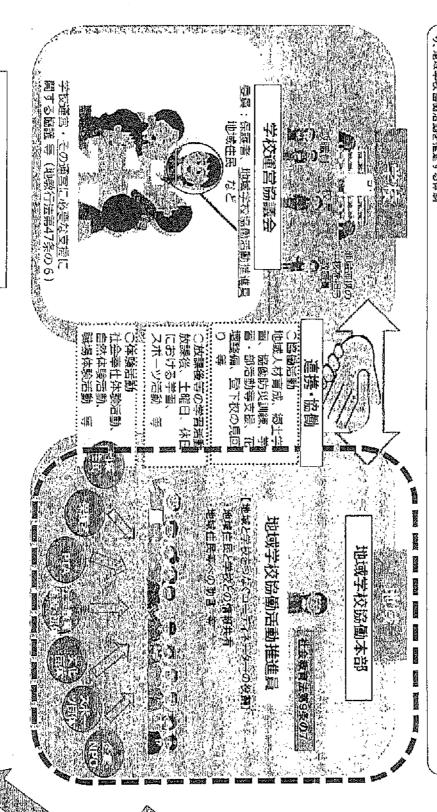
4 記録写真 個人情報に配慮しながら撮影



# 当を連盟協議会と地域当を協働を紹の間係

じて、学校と地域の更なる連携・協働が推進されるなど、相乗効果が期待 学校運営協議会と地域学校協働本部(※)の双方が両輪として機能することで、目標・ビジョンの共有を通

り、東京保存協協品製を描述する体型 ※治療学校協議本語: 後来の地域と学校の通常体色を典徴として、より多くのより語句に語の地域在民国体、国体体が地域し、級やかなポットワークを形成することによ



コミュニティ・スクール

地域学校協働活動

長久子小学校区地域学校協飼本部 今回は、この右悔3分の「地域学校協働本部」を設立しました

# 長久手小学校区 地域学校協働活動事業について

- お域 イイ む に ある 学校 」 を 目詰 り 存態 じく ひ が み の た く こ ま す

少子高級化や地域のつながりが薄くなっている中、地域の教育がの街下とともに、発資商書、領國といった 福祉的の課題が指えています。このような課題が観雑、多様化する中、学校だけではなく「社会会体で子供の 高うを支えていくこと」が求められており、平成27年度の中製器の各申「新しい時代の教育や地方創生の模 機に向けた学校と地域の連携と・簡適の徒り方について」を経て、平成29年度に、新しい学校と地域の選 報・認適に関する法整選(社会教育法)がなされました。

## 1 「新しい時代の学校と地域の連携・協働」のイメージ

地域の状況にあじて学校と地域住民さか、力を合わせて学校の運動や子どもの成実に取り組む「地域学校協働活動學業」と、教育委員会から任命された保護者や地域代表が、一定の権限と責任を持って学校の運搬に取り組む「コミュニディスケール」事業の2つが連携して、関かれた学校を深いていくこと、としています。

本市では長久手小学校に本部を圖念、令和2年7 月から同小学校区で「地域学校路働部劃等業」を開始し売した。

[※].地域コーディネーター:地域学校協適活動等業における、地域住民等と学校との連絡錯過役のことです学校、地域及方の連接協力体制を育む上で、大致真要な役割を持っています。

## 2 どのような方が参加されているのか

PTA、地域のボランディア面体、自治組織(岩作区長、長湫地区長久手小校区自治会連合会)、社会福祉協議会 (CSW) 等、幅広い住民等が参画されています。(現時点で35名程が参加)

## 3 この活動によって得られる効果

(1) 呼どもにとって限いこと

- ・幅広い世代の方との交流により、子どもの学びや体験活動を充実させることができます。
- ・地域の大人と多く関わることが「自己準定職」「問いやる心」を領也にとができます。

## 23学校・数職員 にとって 思いにと

- ・地域の方々と一緒に活動することで、地域からの「学校に対する理解度」が深まり、地域からの支援が増え、敦職員が子どもに向き合う時間を、より多く語訳できます。
- ・地域資源を活かした、効果的な学習作りを進めることが期待でき、数量の指導力の向上が望めます。

### のお数に れった 服い に と

・自分の得意分野や技能を、子どもたちの教育に活かせることで、地域住民の生きがいにつながります。また、幅広い地域住民の参加に、予活動を通じて、お耳い「顔の見える」関係づくりや、地域の教育力・結束力の向上が期待できます。

## 4 長久手小学校地域学校協働活動について

令和2年9月11日に、第1回本部会議を開催しました。教育長からの秩物の後、出席者 (「本部会議員」といいます)の自己紹介、要綱の確認、本部長等の語出、今後の活動計画や検討課題などについて話し合いを行いました。



### ・一句後の活動計画

- ・訪犯ボランティアによる児童の登下校の見守りを行います
  - ・大学生等かのボリンディアを繋り、帯路女孫を実施します
- ・除草等による美化活動や、昭来的には課外活動支援も替えています※ コロナ関係の情勢を注視し、対策をとのながらできることを進めて行きます

### > 被討誤題、職某事項

- ・関づれた学校を目指すため、学校が求める参加者をさらに違わす方策の検討
  - ・学校での活動場所の確保について検討
- ・「コミュニディスクール」の創設にしいての検討

### | 製品

この治費での愛祢を一根小サポート隊「SMクラブ」と名付けました。 活動のデーマを表し、「みんなで」「無理なく」「魅力的な」(SM)校区じくのや行っていこうというものです。 学校と地域の方々が、この3Mの精神で、子どもたちの豊かな青ちを支えるとともに、協働本部が「M」の文字のように、校区に住む人たちの小の楽け橋となることを願って名付けました。無理なく、永く持続できるように活動を続けていくことが大事であり、本事。4をモデルに他の校区へも広げていきたいと考えています。



### 令和3年度 長久手市教育大綱に基づいたモデル校からの報告

令和3年9月10日(金)

長久手市立市が洞小学校 主幹教諭 木村 慶紀

2016(平成28)年度に定められた「長久手市教育大綱」では、「人間力を育みいつまでも健やかで夢と生きがいを持ち 成長できる人づくり ~自然共生・地域保存・多様性尊重~」を、長久手市の目指す教育理念として掲げている。

市が洞小学校では、この教育理念に基づいた1つ目の「自然共生」の教育方針を踏まえた教育活動に取り組んだ。具体的には、自然の大切さを、命の尊さを学び、自然と共生する活動である。

### 実践1 3年生 ほとぎの里交流館見学 <5月6日~7日>

3年生の総合的な学習の時間における学習として、下記のことをねらいにほとぎの<u>無交</u>流館へ見学に行った。

- ・ ほとぎの里交流館を見学することで、地域の自然環境や生き物の生態を学ぶととも に、近隣の今昔を知り、環境の変化を学ぶ。
- ・ ほとぎの里交流館見学を通して、施設周辺の里山の環境や生き物について学び、里 山を守ってくれている地域の方々の存在を知る。

コロナ禍ということで、2日間の日程で学級ごとに時間差をつけて見学に行った。子どもたちは、3つのグループに分かれ、ビオトープの散策、施設が保護活動として飼育に取り組んでいるヤマトサンショウウオや蛍などの生き物の観賞、施設で採集した生き物の標本や写真の観賞を行った。ほとぎの里交流館の職員の方々にレクチャーを受け、子どもたちは興味津々に見学をし、学校に戻ると意欲的に感想を記録していた(資料1)。また、中日新聞の取材を受け、今回の取組や見学の様子が記事として掲載された(資料2)。

### 実践2 3年生 蛍の観賞とその説明の出前授業 <5月26日>

ほとぎの里交流館に蛍が飛び始めたことから、職員の方が成虫のゲンジボタルとヘイケボタルを学校に持参してくださった。子どもたちに蛍の観賞をさせるとともに、職員の方に出前授業を依頼し、蛍の生態や特徴を説明していただいた。子どもたちは、熱心に蛍が動く様子を見たり、「蛍がどれくらいの期間光るのか」「雄と雌の違いを知りたい」といった質問を積極的にしたりする姿が見られた。前回同様中日新聞の取材を受け、出前授業の様子が記事として掲載された(資料3)。

### 実践3 教職員 蛍の観賞 <6月3日>

夜間に施設を見学できない子どもたちのために「蛍が光っているところを見せたい」という思いから、教職員が蛍観賞に向かった。夜に光り輝く蛍を動画に撮影し、後日子どもたちに見せることができた。子どもたちは、光る蛍の様子に「初めてみた、すごい」「こんな色に光るんだ」と感動していた。

### 実践4 4年生 ほとぎの里交流館見学 <7月15日~16日>

4年生の理科の学習の一環として、地域の自然の四季の変化や地域に生息する生き物の様子を学ぶことを目的に、ほとぎの里交流館へ見学に行った。3年生と同様に、2日間の日程で学級ごとに時間差をつけて見学した。ビオトープの散策の際に、職員の方からほとぎの里交流館の四季の変化を、実際に目で見た風景と季節ごとの写真で比較しながら説明していただいた(資料4)。野生で生えている竹に熊蜂がきれいに穴を開ける光景が見られ、子どもたちは感動するとともに、蜂が竹に穴を開けるのはなぜかと不思議に感じていた。学校に戻ったら調べてみようと追究意欲を示していた。

実践5 3年生 蛍の成長過程、里山の今昔を学ぶための出前授業 <10月中旬予定> ほとぎの里交流館見学におけるねらいを深める学習を計画している。

10月中旬に、蛍の卵から成虫になるまでの成長過程、里山の昔の様子や生き物の生態の変化について学ぶための出前授業を、ほとぎの里交流館の職員の方に依頼する予定である。

### 資料 1

交りゅう館でみつけたよ

交りゅう館はどんなところだったかな?

交りゅう館で見つけたものや、かかりの人の話を思い出して書きましょ。 ボタルのよう虫(よぐねぐ) 動いていました。 ホタル(よ月のからをとかしてなが みを食べます。 サンショウウオのよう 虫はメリナカような かたすをしていました

しきに思ったことを書きましょう。

分がと虫のよう虫 まとうして地面 たもく、るのから、 しぎに思いました。 サンショウウオのよる う虫は、うまれたとう に足がりまえていないのこ かぶしぎに思いました



おもいやり」を作製した。新型

コロナウイルスで外出しづらい

マップ「つながり やっぱり

開する市内事業所を一覧にした

瀬戸市は、配食サービスを展

### 困難でも栄養ある食事を

問い合わせ先や料金、支払い方 法のほか、 りしてあり、市内を配遣区域と した十一事業者の位置を紹介。 地域課題の解決に向けて住民 マップはA2サイズで蛇腹折 食事の写真を掲載.

L地域の団体をつなげる活動を ている市生活支援コーディネ 1.

は、身体や認知機能が衰え、 らのアプローチでフレイル予防 ディネーター荻原剛さんは「食 伴った対策は困難になってい が、新型コロナの影響で外出を いよう対策が求められている 護を必要とする段階への移行期 ーターが作製。高齢者向けに 生活の大切さを伝えつつ、 につながれば」と話した。 「フレイル(虚弱)」にならな 市社会福祉協議会の同コー

のいい食事がとれる一勁になる **高齢者が、自宅で栄養バラシス** 

よう期待する。

どで二十部を配布。國市社会福 祉協議会=0561(8)201 刀所の地域包括支援センターな 市役所高齢者福祉課や市内上

> 活動をする市民ボランティ る愛知池で自然環境の保全

日進口と東郷町にまたが

自然保護活動受賞

日進市長に報告

愛知池友の会」の

ア団体「愛知池友の会」

が

生が七日、



されており、学校側が依頼

(西川侑三)

**糸共生」のモデル校に指定** 

足められた理念の

\_\_\_

4年度から、 市教育大綱で

護している。 現在屋外のビ オイが群生し、 が特徴の多年草ヒメカンア 物を観察した。 オトープでは、丸い形の葉 市内に生息する動植物を保 同館は、 地域住民らが同 ハスの花が

ス事業者の情報を掲載した する荻原さん=瀬戸市役所

がクラスごとに見学してい の訪問は初めて。約二百人 る。この日は室内で飼育さ 同館によると学校単位で

の里交統館」を訪れ、生き 長久手市市が洞小の三年 近くの「ほとぎ れている体長約五将の希少 種ヤマトサンショウウオを 前に、児童らは「目が笑っ **周りの田んぼにもたくさん** いました」と伝えた。 した表情を見せた。職員は てるみたい」と生き生きと 「昔は、みんなの小学校の 伊藤楓さん(穴の)は「ホタ

市が洞小3年生 生き物観察 に入るところが違うみた トカゲに似てるけれど、水 公己は「サンショウウオは ルの幼虫を近くで見た」と い」と学びを深めた。 目を丸くした。加藤颯真岩 を受賞したことを近藤裕霞 田市)から教育文化奨励賞 れ、とよしん資英財団(豐 四月三十日、市役所を訪 境に関するイベントなども 整備。長距離を移動するデ 活動のほか、ごみ拾いや琛 交流の場をつくろうと設立 かな自然を楽しめる市民の 行っている。 むブジバカマの植樹や調査 ョウ「アサギマダラ」が好 された。愛知池のほどりに 市長に報告した。 バタフライガーデン」を 同団体は100五年、

里山クラブ」が、 帝の委託 立ち上げた「長久手みなみ 区画整理組合が元となって を受けて管理する。 高校は 

■長久寺市市が洞のほとぎの里交流館で

地域住民らとビオトープを散策する児裔

採斤

#

集団接種のみ予約できる。 大月七日からは予約体制 も拡充。市コールセンター した」と強調。依然として 予約時間よりも早く来場す る住民がいることから「寒」

**缶は整存室外属的をするか** らしを作成し、大月六日に 新聞折り込みをする少定。

## せた。 ほとぎの里交流館職員が授業



から同核に減し出している。 この日は担当の水野浩さん によると、朝、発光するのを 目離した紋員もいるという。 (49)ら三人が殺塞へ。 図を見

ヘイケ、ビメボタルなどわず 「光る器がおなかに二本 あるのがオス、一本はメス」 「幼虫は雨の夜に上陸して土 に潜る」と解説。児童は猫の 中に数匹入ったホタルを観 「同名食べますか」「き れいな水の方が雪びますか」 とたくさんの質問も飛んだ。

奥村杏さん(ふ)は「光る顔 類が分かった」とうれいそ 心。日/你性振拉(より)は「暫っ てみたい」と生き生きとした 表情を見せた。水野さんは 「興味をもってくれているの が伝わってきた」と顔をほこ 心源中が。

**ホタルは、教員らが飼育し** ており「チどもたわに光って いるところを見せよう」と、 試行錯誤中。夜を再視するた め瓶を段ボールに入れて黒い 同用粧をかけ、繋吹きをする など工夫して世話をしてい る。同校の木村慶紀主幹教館

長久手・市が洞小児童成虫見て学ぶ

=489-080g

国国会名古屋安部 ココース、結盟は下記

海コセポの風感

**亚酚化学** 

長久手市の市が洞小学校で二十六日、近くの「ほとぎの里交流館」の職員がホタルの **上態について教える「出前授業」が関かれた。ホタルが見られる同館の一般関放が今夏** もコロナ橋で中止となったために企画。三年生が瓶に入った成虫を見て好奇心を膨らま

(周三年里)

瀬戸市共来通4ー 052-231-1650-5919 shakai@chunichi. 可太同

Fax 82-5318 〒470-0133 Fax 0568-81-2036 0561 - 82 - 31210561-74-2002 四進河信部

Fax 61-26130568-61-2612 大山通信局

봈 0568-72-1177 小牧通信局

中田祭園への口祭別は

交流館では、ホタルのほか

市内に古くから生息するサン

ショウウオなどがビオトープ

や室内で保護する。例年、ホ

タルが飛び交うこの時期に一

殷開放するが、大年からコロ

同校は、本年度から市教育

大磯の「ワ「自然共生」のモ

<u> 化导核后插纸。</u> 今月上旬后被

めて三年生約二百人が同館を

見学した。その後に聴覚が「飛

び始めたホタルをじっくり観

察してもられることと、 後に籍

まえたゲンジボタルとくイケー

ボタル詳約二十四を今週初め

**才能に中ゴしている。** 

読者センターへ 052-221-0800 Fa×221-0819 conter@chunichi.co.Jp 超数写真を購入希望の方は報数りの中日新聞戦売店へ

せながら「光をのはケンジ、

の素を

ひまわり12 個 ふる記言魔生活見! 10.30

除ったた織舗な舗数の大彩画

(世に

(田)

が教

硼」(

光應

٦H-

臣の。

#8 D 4

批

IEE!

阿校

**地が** 

种孩(

業し、

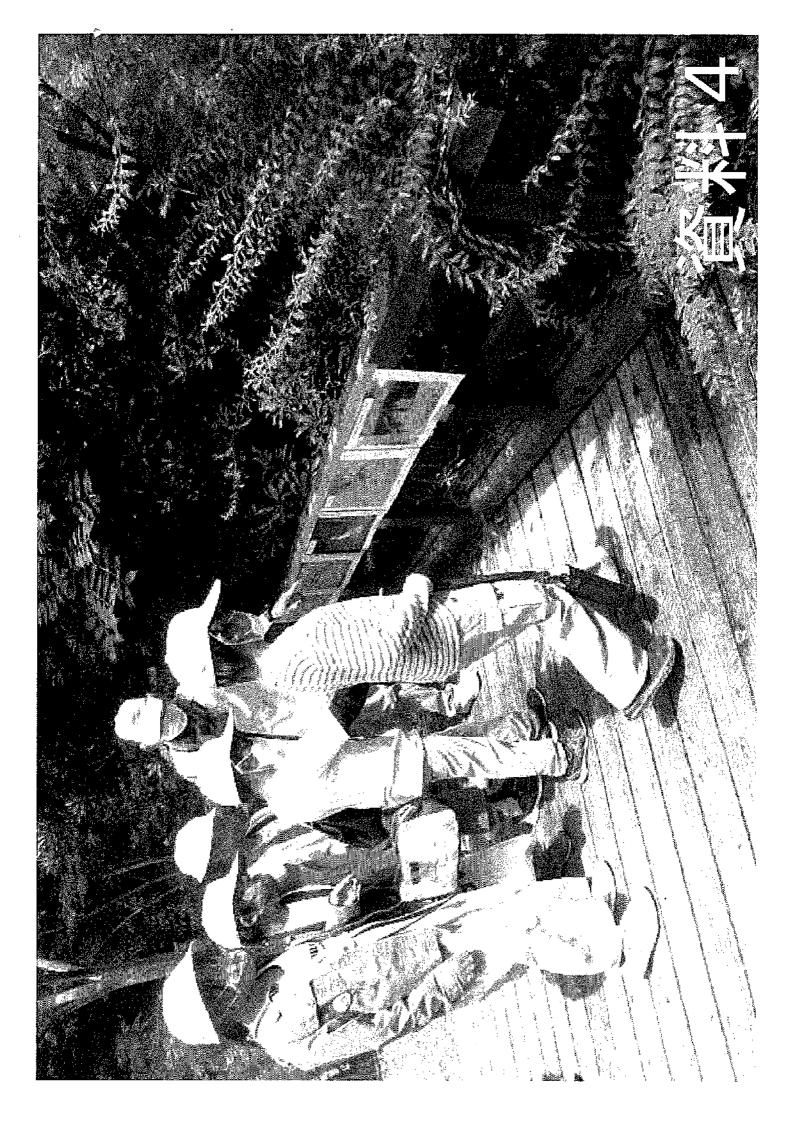
P(C 表於

新学 厭惰 ŊΝ 糖塩 

四井 过週 (細) 047; 生な VV無√. ⊀∹

٥١١٥

41





### な自然」



謝したい。宋永く愛される制服になればう 民らの「総選挙」により、 ンに伝統的なチェック柄を入れたデザイン 人生から導入される制服のブレザー 長久手市内の中学校で二〇二二年度の新 「たくさんの投票をいただけて感 検討委員長の鵜飼洋一長久手 スカートとズボ が、

然」をイメージして作られ、 Ą Ŗ 同市の Cの三候補から選ば 「豊かな自

多かった。

約四千票)、市民票(同三百九

十三票)のいずれでも颾も繋が

約四千票)、

家族と教職員

## 長久手の中学

Eメール shakai@chunichi.co.jp 瀬戸支局 〒489-0809 日進通償部 〒470-0113 日進市栄2-214 0561-74-2002 Fax 74-2003 **簪日井**安局 0568-81-2036 Fax 81-2797 大山通信局 0568-61-2612 Fax 61-2613

0568-72-1177 Fax 72-6530

052-221-0800 Fax221-0819

掲載写真を購入希望の方は



**新羅ぎ、供祭、基じまい、仏流じまし** 

何でもご相談ください **0567-28-731**9

愛西市福葉町江頭10番地 樹木露 大法寺 | 検索 \$

### ている。総得票八千三百三十五 入ったチェック柄があしらわれ トとズボンに青や緑色の線が 灰色のスカ

学校ごとに分けるネクタイとリ 十二月ごろから販売される予 幅がある。市内の衣服店などで カーによる併売方式で価格には 投票が各小中学校で行われる。 らすでに募ってあり、来月中に と教職員により決まる。エンブ レムとボタンの案は児童生徒か ボンの赤、膏、緑の配色が生徒会 検討委によると、まもなく、 フレザーの販売は、複数メー

町川の個展「交流

202

中区大須四のギャ

豐嶋康子さん ─埼玉県小川 手掛ける東京造形大教授の ル・アート(概念芸術) を重視するコンセプチュア

使いが異なっていた。 ントに使ったAとは百五十二 コンセプトにピンク色をアクセ **に。結果は各校と市のホームペ** 候補Bは、「活気ある町」 いずれの年代でも僅差だっ 興田美樹さん(宝o)と、

全一の個展が、

名東区社が

のギャラリーIDFで

市の陶芸家北川タケシさん

長久手市の現代美術作家

岡崎

名東区で個展

コンセントの裏側 概念芸術 中区で個展 があるのかな?

作品に込めた意図や思想

垄



植物をモチ 現代美術と陶芸

れを受けて決まった。

総選挙は

五月十七日から約四週間実施。

シングルのニ

つボタンのジャケットに、

ろう

クスとプリーツスカート。

の対応やジェンダーレス化の流

ブレザーの導入は、

寒暖差~

ひまわり12 彩・JAPAN 形は反映 医生 探訪 ふっ選州 散策~ 塗物に左称のW 図のよよしTODAY Weeklyが ゲゲケケッツ 5.00 6,30 7.00

らまめ (5まめ) (5まのこチャン コトン #88 5まのスペシャル の学校区 である様本のである。 では、15のでは、1 そとコらから <u>6</u>.50

2022年度から際入される長久手市为中学校の新制服=長久手市長久等中学校で

052-231-1650 • 5919

-ス、檳靼は下記へ 社 会 部

燦燦 (2) 中内梅子 奢陽会

瀬戸市共栄通4-8 0561-82-3121 Fax 82-5316

小牧通儒局

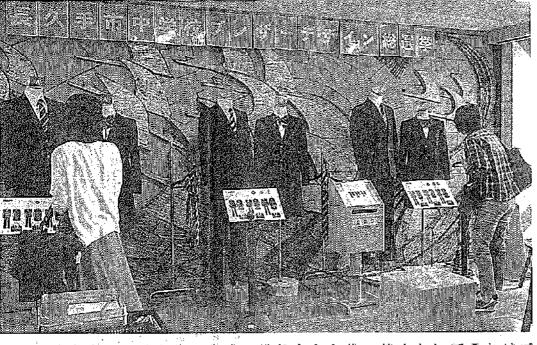
中日新聞へのご意見は 読者センターへ

Eメール center@chunichi.co.jp

最密りの中日新聞販売店

栗中、三千四百二十七栗を雄





浦の会社岡前山奈美子さん 紙を学校に出す予定という。 (nt)は「写真では分かりづら 恩子が持ち帰って来た投票用 の合間に訪れた。小学六年の い違いを見比べたくて」仕事 もいいと思う。デザインも大 わる時期なので対応しやすそ 待を示した。 いたので中に猶込みやすいの て、学生服は寒そうと思って う。近所の子どもたちを見 は谐が伸びて体格が大きく変 ノレザー化について「中学生 (つぼくてかっこいい] と期 十八日の巖すぎ、 同市富士

(西川)僧里

り。娘にも好みを聞いた上で と娘に同じ制服を齎せるのは 代女性は「ジェンダーレス化 が無紙に記入した。 Oすがに難しいかな」とほつ いっても、 廖子(小学三年) 圏児の娘と母と訪れた四十

生服とセーラー服からブレザ の新入生から順次、現行の学 小学四年生以上の児童と生 ゼンテーションで選ばれた学 化を考慮して、二〇二二三年度 感じさせないジェンダーレス 生服大手のトンポが作った。 るのは「長く愛される制服を つくる。目的。候補は、プレ 氏が投票できる。市数委ホー ページ上のQRコードを使 へと移行する。選挙で決め 同市は、温度調節や性差を 保護者、高校生以上の市 了に向けて、次回の予約の

八十五歳以上

が並ぶ会場=一宮市平和ので 木彫と織物を組み合わせた作品 深 の 学 川 図 雷 型コロナ

電話予約残り個人分 75歳以上の個別接種

九日も引き続き受け付け 四百人分が残っており、 け終了の午後八時時点で約 話予約は、十八日の受け付 スワクチンの個別接種の簡 た七十五歳以上の住民を対 象にした新型コロナウイル 瀬戸市で十七日に始まっ

付けた。 続いている。市では六月 話では十七日に約千人分、 予約は初日に埋まった。電 分ずつの枠を設定。ネット 受け付け、初めて電話とイ みでおり、担当者は「七 る住民の接種を終える見 十八日は約九百人分を受け 五歳以上の希望者の接種完 種で七十五歳以上の希望す 十三日から予定する集団接 話がつながりにくい状況が ンターネットの予約に約半 同日午後六時時点でも懸 市は今回四千六百人分を

設けることなどを検討して うように専用の受付期間を いる」とした。 「七十五~八十四歳」とい 予約枠にまだ余裕 尾張旭の個別接種 電話は無らずに

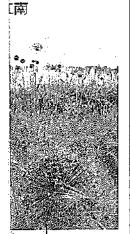
った七十五歳以上の住民を 尾張旭市で十七日に始ま

コラボ展示会 不彫り×織物

の「あきしの庵」で開かれ ている。三十一日まで。 ぶ展示会が、一宮市平和三 合わせた独創的な作品が並 小彫り作品と織物を組み 宮「あきしの魔

### ム」見ごろ

てネット投票も可能。



田道 E OX 容E O

犬 0! 小件 0

sha

顽 对 DE

7

長久手の中学生制

服

ce 捌 殿

9.00 9.00 0.30 0.30 0.30 0.30 7.00 8.00 9.00 11.30

052

地域で自治体内全部の中学

昨年十一月には、

検討委によると、尾張東

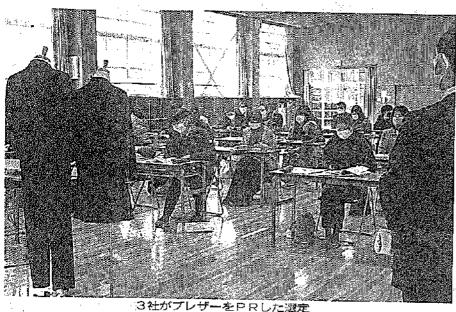
するのは初めて。二二年度 校が一斉にブレザーに変更

年度に三学年での実施を 新入生から取り入れ、一

を実施。

護者を対象に、 小学三年から中学

久手市は、市内3中学校の制服を2022年度の新入生から、 ブレザーに変更する準備を進めている。18日には、長久手中でメーカ の選定会議を開いた。 -化は長久手中の発案で、全国の流れとセーラー服の寒さ対策のしにくさから他中学も 各小中学校教員らによる検討委を昨年10月に発足させていた。 (西川侑里)



- 長久手市の長久手中で

といった特徴をプレゼンテ

価格、こだわりの色柄

色で学校を識別する案もあ ーションした。ネクタイの

後日、結果が伝えら

を取り入れながら楽しく移 ばいいと思う。 ず薔心地のいい制服になれ 行を進めていきたい」と話 検討委員長の鵜飼洋一 「性別を問わ 生徒の激見

と賛成」が75%となった。 るようにする予定という。 ブレザーへの移行に 七割以上が回答 「どちらかという アンケー 一年の保 市内の た意見が目立った。 合わせた服装ができる」 じする声も上がった。 ムベージから見られる。

の手入れのしやすさ、防犯 会、小中学校PTA代表ら 学校の校長、 がらデザインを決めていく 徒らの意見を取り入れな 会談には三中 市教育委員

が賛成審りの回答だったと にしたアンケートでも88% った意見は、長久手中のホ なる」といった経済面を気 流れに合っている」といっ 市内の中学生全員を対象 近年のジェンダーレスの 「兄弟にまわせなく ) 反対意

ę t 放送エリアとする中部ケー フルネットワーク

旧どちらの制服も着られ

号などの交差点五カ所の計 のある七カ所(すでに一台 盤明市、東郷町とも結んだ。 定している「安全・安心― 情報を流す。同様の協定は が七月にサービス開始を予 23チャンネル」で二十四 ライブカメラの設置場所 天白川など水害の恐れ 渋滞や防犯を含めた 国道153



### 花瓶などモ チ に39点

長久手 絵画サー -クルが作品展

所で始まった。 による作品展が十八旦、 する絵画サークル「ラ・ ンチュールの会し 長久手市文化の家で活 一の生徒

協定を結んだ近藤市長急と





情報を届けるために、 一今後、地元の人が必要 締結式で興村与幸社長

(CCN

### 市内を 日進市とCCNetが協定 | 士||力所。



社 052-23 E

shakai@ 凝戸支周 瀬戸市 0561-82-3 日進通信部 田進市: 0561-74-20 **泰日并支周** 0568-81-20 犬山蓬僵局 0568-61-26 小牧通信局 0568-72-11

中日新閩 読者 052-221-08 Ε

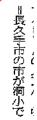
center@c 掲載写真を



10.45 17.45 0.00 5.00 6.00 7.00 7.00 8.00

芸古会

7.00



多様 性

長久手・北中で講座

布望した講座を受講した。 |性の多様性| の授業で ないか遠回しに何度も確 全七講座の中から生徒が 性転換の前後の周囲の 性自認に葛藤した実体 講師の当事者が伝え 生徒から ってほしい」

人場時の注意事項について

BOAT CE

マンスリー🄝 BOAT RACE杯 11/132140152162178

闘場内での飲食 食堂及び飲食エリアにてお願いします。

圖獻染拡大防止策

マスク籍用の徹底、入場時の検温、ソ シャルディスタンスの確保、手指の消器 等に引き続きご協力をお願い致します。

❷遊明衛生マスク(フェイスシールド・マウ スシールド) 琴、顔に密着しないマスク での入場はできません。

ん(「色は「性の多様性は多

と当時を振り返り



長久手市東原の北中で 「性の多様性」の綺座



と話した。

池 汅

見

方

映画演像 案内

引越費用《不要品份費用》

金山営黎所

大曽根営業所

本の風したに角した。住まいを提案する…林建住宅。



住まいのことなら林建住宅を 合言葉に50余年。

位宅・店舗・施設・オフィス等、 様々な建築を手掛けております。

--スマートハウス・たくさんの収納 ペットと一緒に暮らす家。。。。など― 「こういう家が作りたい」という実現のために お手伝いをさせていただきます。

●手摺り ●階段足元の照明 ●浴室 ●トイレ ●洗面 ●スロ

ご相談もお気軽に

純木造·鉄骨造等

竹中日(江沙東)

リンター

からの借 でいるかもしれない。また 次の研究が始まります」と さん(三回は「十年後は飛ん 題になっていた。 (吉本章紀)

### 二冠たたえて

市の巡回バス再編により利

近くの商

高齢者の移動手段確保が課 便性が低くなったことから

一本郵便東海支社が六日、 日本郵便東海支社が瀬 同市出身の将棋のプロ

戸市に寄贈 

**一枚で一シートを構成。** フレーム切手は八十四円切手 ||藤井

写真を織り交ぜた「愛知県版」 職太八段」や「史上最年少二冠 の文字が入り、幼少期の

の説明をする福岡校長 式辞で「ぶじカエル



地域の高齢者が手作りした。 た「ぶじカエル」、半いず れも長久手市東小で いていかないでね」などと

サロン代表の山本磯子さ

小の福岡和校長が式辞で趣 「ランドセルな

見守ってくれているという しいデザイン。地域の人が 子どもに渡すとい 西川侑里 「かわいら

日、4月4日・瀬戸市北丘グラウン

いきたい」と話した。 トワークで瀬戸市のPRもして 松局長は「全国の郵便局のネッ

局を除く県内のほぼ全ての郵便 盟朝クラウンズ10-5館

### BOAT COLO 4/38 48 58 68

ロボット

が代で完 データも 遊えられ

長久手市東小学校で六 入学式が開かれ、出席

| じカエル」。毎日元気に学

校区内の集い場「中根サロ 校に通ってほしいと願い、

こに適う二十人が二〇一

無事帰る。願い

マスコット

長久手・東小入学式で住民贈る

けての整

マスコットの名前は

2

を合わせて受け取り、同 保護者は、式典前に各費

### 入場時の注意

### 圏場内での飲食

食塾及び飲食エリアにてお願いし

### **國感染拡大防止策**

マスク著用の徹底、入場時の検温、ソ シャルディスタンスの確保、手指の消毒 等に引き続きと協力をお願い致します。

❷透明衛生マスク(フェイスシールド・マウ スシールド)等、顔に密馨しないマスク での人場はできません。

### 国産天然木と匠の技にこだわる2つの平屋

天然木と匠の技にこだわる





令和3年度 長久手市立南中学校 中学2年生 企画

### 家庭科学習プレゼンテーションフェスティバル (仮題)

全7日間開催 / 複数回申込 OK / 中学校開放 / 2年生の集大成発表

・目的:①家庭科課程における地域や多世代交流の学びを育む

西馆(部)

②生徒の自主性やコミュニケーション能力を高める

③学校の開放により地域との連携を図る

・令和4年(2022年) 3月8日(火)~3月17日(木)のうち7日間

月	日	曜日		時間	担当	定員
	8	火	2・3限目	9:45- <b>1</b> 1:35 (受付:9:20)	2年1組	各回20人
	9	水			2年2組	
	10	木			2年3組	
3	11	金			2年4組	
	15	火			2年5組	
	16	水			2年6組	
	<b>1</b> 7	木			2年7組	
※すべて違う生徒による違う内容のオリジナル講座です。複数回参加OK						

参加対象:長久手市民(特に南中学校区にお住いの方 優先)で、 南中生徒の手作り講座や企画に興味があり、積極的な交流をしたい方

### 内容:

- ① 南中生徒(2年生)による地域のためのシニア向けの手作り講座 実施
- ② 南中生徒(2年生)による地域のための乳幼児親子向け手作り企画 実施 40人1クラスのメンバーを4つのグループにわけ、それぞれ実施

詳細は R4 年 2 月ごろグループワークにより生徒らで決定

教科担任の思いとしてはマスクづくりの交流をしたり、家庭料理のレシピを発表したり、タ ブレット講座を行うなど、これまでの基礎学習をもとに、展開していけるようなものを想定 している。

● スケ	ジュール(全日程共通)				
9.20	集合,受付開始	ا <b>تر</b> درد	10%	- 親子。	九刀化
二 [4]	それぞれの会場にご案内		3		
9:35-10:25	発表を参観(1回目)	. 167	2.G	G	4 G
10540 11:30	発表を参観(2回目)	9G.	.4 G	1 G	2 G
11,35-11,45	順次終了・解散				

### (今後の予定)

年内に詳細を決め、チラシを作成。申し込み方法はオンライン上のフォームと、電話か 直接受付。申し込み票などの様式も用意する。

1月にチラシを完成させ、中2全員に、配布。集客のための学校側の活動もしてもらう。 それぞれのグループのプレゼン内容は 2 月下旬と直前であるため、チラシには詳細は載せない。実施内容ではなく中学生の授業の様子に触れたい参加者を積極的に集める。 親子向け企画は、子育てアプリ、たいよう幼稚園、近隣保育園、ぽんぽん、子育て支援センター、保健センターなどで周知。









### 地域での恊働を目指して(案)

### ~乳幼児ふれあい体験、高齢者ふれあい体験~

### 1. 施設訪問

目 的 裏面参照

日 時 2月上旬

場 所 愛知たいようの杜

日程 (全4回)

10:45 中学校出発

11:10 施設見学

12:10 愛知たいようの柱出発

12:35 中学校到着

引率教員 松本咲子

その他 ※緊急事態発令時はリモート又は、施設職員による講話を行う。

### 2. 市民講座

目 的 襄面参照

日 時 3月8日、9日、10日、11日、15日、16日、17日 7日間

場 所 長久手市立南中学校 西館

日程(全7回)

	1 G 2 G		3 G	4 G	
2時間目	高齢者講座	高齢者講座	親子ふれあい講座	親子ふれあい講座	
3時間目	親子ふれあい講座	親子ふれあい講座	高龄者講座	高齢者講座	

### 担当教員 松本咲子

協 力 社会福祉協議会

その他 ※緊急事態発令時は中止とする。

会場図

### 西館1階

トイレ	階	吸	EV	出入り口
【学習室1】 高齢者講座		<b>十</b> 学習 親子		あい講座

### 2階

	階段	EV	【会議室】
			予備
【被服室】	【被服準備室】		
高齢者	控室		

### 概要

新学習指導要領「A家族・家庭生活」の分野では、少子高齢社会の進展に対応して、幼児と触れ合う活動などを充実させ、高齢者など地域の人々と協働する内容が新たに明記された。そこで、少子高齢社会の現状を調べる学習を通して、少子化と高齢化が今後の生活や社会に及ぼす影響を知り、自らがよりよい社会にするために行動する必要性があることに気付かせる。また、社会福祉協議会と協力をして、高齢者の介助や介護を専門的に学んだり、幼児と高齢者が生活を共にしている施設を訪問したりすることで、それぞれの発達状態や身体的な特徴を理解する。本題材では、乳幼児やその親、高齢者に市民講座を開くことで、乳幼児や高齢者への理解が深まるように計画した。本題材を学んだ生徒がよりよい生活を送るために、自分や家庭が地域の人々と協働しようとする方法について創造し、実践していこうとする姿を表していく。

### 題材構想 (13時間)

時数	授業展開・地域との関連	学習内容	他教科との関り
1	○『住みことちがよい街1位』の長久手市 地域 ・ガイダンスの内容を振り返り、家族・家庭の基本的機能を振り返る。 ・自分にとっての家族の在り方や家庭での過ごし方について考える。 ・住みここちがよい街とはどんな街なのか考える。 「人が作り出す安心感や充実感が住みここちのよさにつながっているんだな	【過年度の内容】 ・家族家庭の基本的機能 ・協力と協働	【総合】 ・人生 100 年時 代を考えよう ・将来の生計を 立ててみよう
2	○私たちはどんな社会で生活しているのだろうか 地域 ・現在の問題を調べ、これからの社会を予想する。 ・少子高齢化の原因と改善について考える。 ・長久手市の福祉活動や地域の取り組みについて知る。 子育て世代や高齢者へのサポートが多いな、乳幼児や高齢者の生活について知りたいな	・少子高齢化 ・児童虐待 ・年金間選 ・食料自給率低下 ・シングルマザーの貧困 ・厩用形態による賃金格 差	
3 ~ 5	○乳効児について知ろう ・乳幼児の体と心の発達と生活について知る。 ・乳幼児にとっての遊びや関わり方について知る。 ・乳幼児にとっての遊びや関わり方について知る。	を ・乳幼児の体の発達 ・乳幼児の心がと発達 ・乳幼児の遊びと発達 ・悲本的生活習慣 ・社会的生活習慣 ・子どもの成長と地域	【道徳】 たったひとつの 宝物
6	○高齢者について知るう ・高齢者の体の特徴と関わり方について知る。 ・介助体験をする。 ・高齢者と乳幼児の親が孤独を感じやすい時期であることを知る。  乳幼児や高齢者が実際にどんな生活をしているか知りたいな	・介助基礎 ・介護基礎 「過年度の内容」 ・福祉実践教室	
7~8	○施設を訪問しよう 地域 ・愛知たいようの杜で乳幼児と高齢者の生活を見挙する。 ・多世代との協働について考える。 ・乳幼児と高齢者が協働している社会に自分も関わりたいな	·介助見学 ·介護見学	
9 ~12	○乳幼児とその親、高齢者のための市民講座を開こう 地域 ・班に分かれて2つの市民講座(乳幼児親子、高齢者)の計画、準備をする。 ・市民講座を開く これからも家族や地域と協働していきたいな	・乳幼児のふれあい体験 ・子育て世代とのふれる い体験 ・高齢者のふれあい体験	【道徳】 モノづくりのま ち, 東大阪の会 社見学
13	○これからの家族と地域の在り方 地域 ・これまでの授業を振り返り、これからの家族と地域の在り方をまとめる。		• •